

広報としま 11



第10回トカラ列島島めぐりマラソン大会が開催されました！

平成28年11月28日発行（隔月発行）Toshima Village Public Relation 2016.11. No.224

おかげさまで 10 周年！ 第 10 回トカラ列島島めぐりマラソン大会が開催されました



今大会で記念すべき 10 回目の節目を迎えるトカラ列島島めぐりマラソン大会が 10 月 29 日（土）に盛大に開催されました。

今大会は、歴代優勝者を含む、過去最多の 149 名が全国各地から集まり、豊かな自然に囲まれた約 25.1 km のコースを力いっぱい走りました。

起伏の激しい島のコースや、移動中の船酔いなどもありながら、住民の方々の熱い声援が力になり、参加者と一体となった素晴らしい記念大会となりました。



表彰・記録

順位	都道府県	氏名	レコード
1 位	悪石島	片野田 隆紀さん	1 時間 32 分 56 秒
2 位	栃木県	永井 公彦さん	1 時間 37 分 33 秒
歴代優勝者（第 1 回、第 3 回、第 5 回）			

3 位	鹿児島県	植田 君明さん	1 時間 42 分 00 秒
歴代優勝者（第 9 回）			

1 位	東京都	田中 佐和子さん	2 時間 05 分 03 秒
2 位	愛知県	重岡 美江子さん	2 時間 13 分 31 秒
3 位	鹿児島県	堤 真弓さん	2 時間 19 分 10 秒
歴代優勝者（第 5 回）			

順位	チーム名（都道府県）	レコード
1 位	チーム御岳（中之島）4 名	1 時間 56 分 16 秒
2 位	チーム M（口之島）5 名	1 時間 59 分 17 秒
3 位	チームサンシャイン（悪石島）2 名	2 時間 06 分 32 秒

遠くから来てくれてありがとう賞 北海道 菅井 久美子さん
パフォーマンス賞 鹿児島県 上村 定行さん
東京都 岡村 敏夫さん
神奈川県 福田 光さん
恵代宮と町娘 3 名
チームごしごし 7 名
トカラマラソン参加し隊 2 名



▶肥後村長と個人入賞者の皆さん



▶肥後村長とチーム入賞者の皆さん



参加者の中には、仮装をして完走されたパフォーマンスが素晴らしかった方もいました。

レース後には、宝島の前籠漁港で交流会を開催し、表彰式や、宝島住民によるスチールバンドの演奏、島々の食材を使ったバイキング料理のおもてなしで、大いに賑わいました。

また、帰りの上り便では、各島毎に、小中学生や、いきいき教室の方々の演奏や、踊りの披露、カラーテープでのお見送りなど、最後まで、マラソン大会を盛り上げていただきました。

記念すべき 10 回目のトカラ列島島めぐりマラソン大会に携わられた参加者の皆さまをはじめ、住民の皆様、スタッフの皆さまにおかれましては、今大会の成功に係る、御準備、御協力をありがとうございました。

口之島 くちっこ園が開園！



子ども達は、保護者の方と一緒に入場し、村長あいさつに始まり、自治会長・議長・教育長先生からも心温まるお祝いの言葉をいただきました。今後は、先生やお友だちと一緒に楽しく集団生活を経験する中で、社会性や協調性を身に付け、子ども達と保護者の皆さんの安定した居場所（心の拠り所）となってほしいと思います。これから末長く地域住民の皆様に温かく見守っていただきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

♪くちっこ園のおともだち♪

ゆい組（3歳～5歳児）

はやし みずき くん（6さい）
 おかもと あいり ちゃん（5さい）
 はまだ みわ ちゃん（5さい）
 はやし たまき ちゃん（4さい）
 おかもと そうま くん（4さい）

たけのこ組（1歳～2歳児）

はまだ しおり ちゃん（3さい）
 はせがわ かえら ちゃん（3さい）
 はやし たつき くん（2さい）
 のあみ はな ちゃん（1さい）



～ 研修視察 ～

中之島ほしのこ園で、保育補助員研修と一緒に、園児同士の交流会もできました。お友だちがいっぱいいて、とっても楽しかったよ



～ くちっこ園活動スタート ～

～ なごみの里の皆さん ～ くちっこ園に来てくださいました♪



～ おいもほり ～

たくさんおいもがとれました！

～ 文化祭 ～

♪いい湯だな♪
 かわいく踊ってうたって、..
 いっぱい拍手をいただきました



入園式が行われました！！



十島村3つめの保育施設が、10月25日（火）、村長宅を改修した『くちっこ園』として、開園・入園式の日を迎えました。3歳以上児5名（ゆい組）未満児4名（たけのこ組）計9名の子ども達は、この日のために一生懸命練習してきた“うた『にじ』”を元気に歌い、お礼の手作り金メダルを村長にプレゼントすると満面の笑顔で受け取るシーンも見られました。

口之島小中学生による元気な踊り『口之島ソーラン節』も披露され、お祝いに花を添えてくれました。



各島で秋の大運動会開催！

今年も各島で秋の大運動会が盛大に開催されました。児童・生徒たちは、日頃の練習や準備等に一生懸命取り組み、応援合戦やリレー、徒競走など様々な種目で大活躍でした。



口之島



中之島



諏訪之瀬島



平島



悪石島



小宝島



宝島



諏訪之瀬島 すわっこ園



小中学校校庭横の旧集会室の改修も終わり、十島村4つめの子育て支援拠点施設『すわっこ園』が開園します。くじら組（3歳以上児4名）というか組（未満児2名）計6名の子ども達が、運動会や文化祭にも参加させていただき、皆様にあたたかく応援いただいています。



ハロウィンのせいさく
かわいくできました♡



～文化祭～ アンパンマンに変身して「サンサン体操」
を踊りました☆きらきら星の合奏も頑張ったよ～♪



親子クッキング

事前に自分たちで落花生の殻むきをしてから、りんかけを作りました♪



精一杯頑張った文化祭！
「かわいい」「上手～」の
お声をいただきました



花の苗植え
ホームたから
にて



10月のお誕生日会のお祝い

4歳になりました～「大きくなった
ら保育園のせんせいになりたいです」



中之島 ほしのご園

運動会
がんばってね



ハロウィン
お楽しみ
遠足



十島村食生活改善推進協議会が

「南・賀屋賞」を受賞しました！



▲十島村食生活改善推進員の皆さん

平成 28 年度全国食生活改善大会・第 47 回全国食生活改善推進員協議会大会が開催され、村からも十島村食生活改善推進員 2 名、事務局 1 名が参加しました。

今回、十島村食生活改善推進員のこれまでの数々の素晴らしい活動が認められ、南・賀屋賞を受賞しました。

全国の中から 5 団体が選ばれ、その中でも十島村が 1 位という快挙で、5 団体の代表として十島村食生活改善推進員協議会 理事 若松蘭子さんより「私たちの地区組織活動」と題した事例発表を行いました。

「トカラ列島マラソンでの特産品を使用した料理のおもてなし」や「健康食堂」等、十島村の取り組みのピーアールも行いました。



南・賀屋賞とは・・・

日本食生活協会の創設に関わった故南喜一副会長と故賀屋興宣会長の遺徳を偲び、食生活改善推進員とその組織及び関係者への励ましの念から昭和 46 年に設けられた表彰制度で、毎年 5 団体表彰されるものです。

▶おはら祭り



▶ふるさと会懇親会



第55回おはら祭り・第8回トカラふるさと会
11月3日、天文館一帯にて、第65回「おはら祭り」が開催されました。今年は去年に引き続き、島民・出身者・職員等合わせて68人が参加しました。肌寒い気温ではありませんでしたが快晴に恵まれ、おはら節や鹿児島ハッパ、渋谷音頭に合わせて、1時間半近く踊り歩きました。今回で6回目の参加となりましたが、前回に引き続き十島村を広くアピールする良い機会になりました。参加者の皆さん、大変お疲れ様でした。
おはら祭り終了後、鹿児島市内にて「第8回トカラふるさと会」が開催されました。総会終了後は、来賓、島民、出身者等を交えて懇親会が開催され、大変盛り上がりしました。島民の皆さんや出身者の皆さんがこのようなに会える機会はその多くはないと思います。その中で、今後の十島村について考える良い機会になったのではと考えております。

各島で敬老会開催！

本年、十島村で長寿を祝う、70歳以上の方は162人。今年も各島で敬老会が開催されました。これからも健康を第一に、豊かな経験と知識を生かし、ご活躍されますようお願い致します。



中之島



諏訪之瀬島



悪石島



平島



小宝島



宝島





▲上之根島



▲横当島

10月23日(日)横当島、上之根島の視察を実施しました。天候が良ければ、上陸して看板を設置する予定でしたが、あいにく当日は、天候が悪く、上陸は出来ませんでした。

村長の正式な視察は平成8年以降、20年ぶりであったことから、ななしま2にて両島の周囲を一回りし状況を確認してきました。

横当島では、山の間の低い岸は度重なる高波によって陸地が削られ、そこに崖が形成され、山の周囲は幾か所も崩壊跡がみられ、荒々しい山肌が見て取れました。

上之根島は、大きな立神に無数の鳥の生息が観察され、周囲に土砂崩れを起こした跡が数か所確認できました。雨が降っていたため、その崖に幾筋かの雨水の流れ落ちる筋が確認できました。また、機会を作り上陸を計画する予定です。

横当島・上之根島視察を行いました

【鹿児島うまいものフェスタ】に 小宝島から(有)小林工房が出展しました！！



▲(有)小林工房の小林氏

平成28年10月20日(木)から平成28年10月23日(日)までの4日間、イオンモール鹿児島にて「鹿児島うまいものフェスタ」に十島村から小宝島の(有)小林工房が出展されました。

出展品としましては、食塩(トカラの塩・子宝の温泉塩・長生き塩(しお)うね・海醤油・)岩のり、あご味噌、塩バームを販売しました。

この4日間で本村の農産加工品を鹿児島県本土の方々にPRする良いきっかけとなりました。

公益財団法人九州運輸振興センターより 冷凍コンテナ(1基)を御提供いただきました！

平成28年10月3日(月)鹿児島新港旅客待合所にて冷凍コンテナの引渡式が開催されました。九州運輸振興センターは30年以上にわたり、日本財団の支援と助成を受けて、離島航路向けに冷凍・冷蔵コンテナを製作、提供されています。これは離島住民への生鮮食品や冷凍・冷蔵食品の安定的な輸送確保の支援等を目的としたもので、これまでも本村は冷凍コンテナの提供をうけており、今年も1基ご提供いただきました。

なお、日本財団の支援を受けて作成された本コンテナには、日本財団のマークや、(公財)九州運輸振興センターの名前が表示してあります。



看取り事務マニュアル検討会について

平成25年度に村では、「住み慣れた島でいつまでも暮らすことができる村づくり」体制を目指し、十島村看取りマニュアル(事務マニュアル)を作成しています。

関係機関での情報共有・意見交換を図り、さらなる支援体制の強化を推進していくことを目的とし、平成28年11月14日十島村役場にて検討会を開催しました。

県庁介護福祉課、鹿児島地域振興局はじめ、海上保安部、鹿児島県警、鹿児島赤十字病院、天陽会中央病院等の関係機関、役場内・フェリーとしま等関係部署33名が会議に参加しました。それぞれの立場から貴重なご意見をいただくことができました。十島村の在宅医療連携推進に向けて連携をさらに強化し、取り組みに向けて活かしていきたいと思っています。



▶見取り事務マニュアル検討会

『口之島周辺海域における海流発電の実証試験に係る 住民説明会』が開催されました。

国のエネルギー政策における再生可能エネルギーの開発・利用の一層の加速が必要という考え方のもと、海洋発電における「実証フィールド」の整備の公募にあたり、鹿児島県は「口之島・中之島周辺海域（海流）」を国へ平成 26 年 2 月に応募し、口之島周辺において、民間事業者が海流発電実証試験の実施を計画していることから、円滑な実証試験の実施に向け、関係機関（鹿児島県、鹿児島大学、口之島自治会、十島村漁業協同組合（口之島理事）など）との各種調整や様々な課題の解決方法の具体的検討を行うことを目的に平成 28 年 5 月に「口之島周辺海域発電推進協議会」を立ち上げたところです。

今回、この協議会のメンバーが平成 28 年 11 月 12 日に口之島住民向けの説明会を開催いたしました。“海流”は昼夜や季節による流れの速さ・向きの変動が少なく安定しており、長期かつ連続的に利用できることで年間を通じて安定的で大きな発電電力量が期待できます。日本沿岸を流れる“黒潮”は世界的にも有数な強い海流であり、将来の日本のエネルギーを担うことが期待されている有望な再生可能エネルギー源です。

住民説明会では、まず、鹿児島大学理工学研究科の山城教授による十島村周辺の黒潮の流れは世界的に見ても貴重な資源であることなどの説明があり、その後、鹿児島県エネルギー政策課より海洋再生可能における国・県の取組みについて、事業者（(株)IHI、鹿児島県十島村海流発電実証実験企画（株））の 2 社からの実証実験概要の説明があり、その後質疑応答という流れで開催されました。事業者の提案は、「水中浮遊式海流発電」と言われるもので、“たこ揚げ”のように黒潮の流れの中に発電装置を浮かせて発電するものということで、1 社からの提案による実証試験機の大きさは、全長約 20m、幅約 20m、高さ約 5m、羽の大きさ 1 基あたり約 11m（羽は 2 基）で、この機械を口之島沖約 5 km の海域に 30m から 50m の深さに浮かべて発電するものであり、発電出力は 100 kw にもなるものであり、世界初の試みとのことでした。

説明会では、口之島住民の皆さんからは試験の開始時期や漁業への影響など様々なご意見をいただきました。今後につきましては、協議会の中でも議論を進め、この貴重な海流発電というエネルギー資源を実際の生活の中で活かすことができるよう関係機関協力のもと推進していければと考えます。



▲住民説明会

ソーラーバッタ制作による再生可能エネルギーの授業

海流発電の住民説明会の前に、未就学児童を含む口之島小中学校の子どもたちに、鹿児島県エネルギー政策課がソーラーバッタを使った再生可能エネルギーについての授業をしていただきました。ソーラーバッタを使ったバッタ相撲などで大変盛り上がりました。



▲ソーラーバッタを制作中

石油製品流通合理化・安定供給体制構築検討委員会が 開催されました

平成 28 年 10 月 17 日（月）、役場本庁会議室にて「十島村における石油製品流通合理化・安定供給体制構築検討委員会」が開催されました。本事業は、経済産業省資源エネルギー庁の補助事業で、本村には石油製品供給拠点がなく、住民や企業等の消費者が鹿児島本土や奄美大島の石油製品販売事業者から直接石油製品を購入しているが、村営定期船に積載できるガソリンの量には制限がある事や、台風等での悪天候による村営定期船の欠航や抜港の影響で石油製品の流通・安定供給に支障をきたしていることを踏まえ、石油製品流通合理化・安定供給体制の構築を目指し、石油製品流通に関する実態・問題点・課題を把握するとともに、具体的な対策を検討することを目的としています。

第 1 回目の会議では、委員 27 名（内 12 名はテレビ会議システムでの参加）、オブザーバー 9 名、事務局 8 名の総勢 44 名が参加し、事務局から「事業計画について」、「村の石油製品流通の概要について」の説明を行いました。今後の開催予定は、第 2 回目を 12 月 9 日（金）に予定し、最後の第 3 回目を 2 月頃に開催する予定にしております。



▶石油製品流通合理化・安定供給体制構築検討委員会



◀テレビ会議システムでの参加の様子

第2回十島村村民体育大会 実行委員会が開催されました

11月14日（月）、役場会議室にて第2回十島村村民体育大会実行委員会が開催されました。各島スポーツ推進委員と女性の会の代表、村長、各課長等の出席で平成29年度開催に向けた話し合いがなされました。今回の話し合いで最終的な開催場所と日程が示され、**開催場所が中之島小・中学校グラウンド、開催日が平成29年11月12日（日）に決定**されました。前日の11日（土）に各島の参加者は中之島に集合し、その夜懇親会が開かれます。その日は中之島に停泊しているフェリーに宿泊し、翌日の12日（日）に体育大会に参加し、その日のうちに各島に帰り着く日程です。

体育大会のスローガンは、**「和やかに笑顔がむすぶ村おこし」**に決まりました。

た。今大会は、多くの島民が一堂に会し、日常会えない十島村民の親睦を深め、島民の村おこしの気運の高揚、健康増進の意識化を図ることを目的としています。今後は、各島の代表と協力しながら、村民体育大会の成功に向け、準備を進めていきます。



▶第2回十島村村民体育大会実行委員会

十島村体験保育費助成事業についてのお知らせ

十島村の地理的条件や保育機関のない現状を踏まえ、体験保育や療育に係る費用を助成し、子育てに係る経済的な負担を軽減することを目的としています。現在の制度の見直しを行い、10月1日に要綱改訂をしましたのでお知らせします。

対象者

助成の対象者は、本村に住所を有し、村内外の保育機関で体験保育を受ける未就学児の保護者。

利用申請

この助成金の交付を受けようとする者は、体験保育費助成事業利用申請書（様式第1号）を住民課に提出する。

助成金の額

助成金の支給要件及び助成金の額は、次の合計額。（10円未満の端数は切り捨てる）

助成支給要件	助成金の額
1 交通費	1 十島村船舶使用料条例(昭和60年条例第19号)に規定する2等往復運賃額とする。 2 原則、島民割引を利用したときの額とする。
2 宿泊費	1 十島村滞在費用助成事業実施要綱(平成23年告示第45号)に規定する宿泊費実費額とする。 2 対象児及び保護者1名分の合計額とする。 3 宿泊日数は10泊を限度とする。ただし、宿泊費は体験保育を利用した日のみとする。
3 利用料	1 体験保育に係る利用料実費額とする(食事・おやつ代は含まない)。 2 利用日数は10日を限度とする。

体験保育の利用に係る助成回数は、**年度内において12回を上限**とする。

*対象者には個別に案内をお送りしています。

問い合わせ先：十島村住民課 電話 099-222-2101

出荷頭数			合計金額			平均価格		
去勢	雌	計	去勢	雌	計	去勢	雌	計
17	11	28	14,652,000	7,069,000	21,721,000	861,882	642,636	775,750
17	16	33	14,015,000	11,111,000	25,126,000	824,412	694,438	761,394

(税抜価格, 単位: 円)

10月最高価格者

去勢	平田 浩一氏 914,000円
雌	平泉 二太氏 983,000円

11月最高価格者

去勢	日高 創氏 980,000円
雌	川井 智子氏 782,000円



▶平泉二太氏の子牛



▶日高創氏の子牛

10月13日(木)、11月14日(月)に鹿児島中央家畜市場にて、子牛のセリが行われました。結果は次のとおりです。

子牛のセリが行われました

鹿児島県企画部長の村内視察

去る10月17日鹿児島県企画部長の岩切部長の村内視察がありました。

18日は、諏訪之瀬島で下船し、諏訪之瀬島視察後、ななしま2で悪石島へ移動、悪石島視察後、小宝島に向かいましたが港内の波が高く上陸は断念したものの、小宝島周囲を海上から視察し、宝島に宿泊しました。

各島では、企画部所管の特定離島ふるさとおこし推進事業及び離島活性化交付金事業等で整備された施設の状況や集落の様子、並びに観光スポットの状況等を確認されました。

宝島では、住民で組織する一般社団法人宝島や公共施設の視察のほか、一部ではありますが住民との懇談会を開催し、村への理解を深めていただきました。



▶一般社団法人宝島視察の様子

GRACIAS

ゲストハウス グラシアス

1月から新たに「ゲストハウス グラシアス」が指定宿泊になります。

桜島を目の前に望める「キッチン・バス・トイレ付き」のお部屋です。

キッチン完備なので長期滞在の方や自炊されたい方におすすめ♪

フェリーとしまのターミナルにも近く、目の前にはドルフィンポートも♪
食事やお買いものにもとっても便利♪



フェリーとしまターミナルから徒歩5分♪
役場まで徒歩6分♪

<宿泊料金>



利用料金	利用者負担	村補助
(70歳以上及び中学生以下)		
5,000円	3,600円	1,400円
(それ以外)		
5,000円	4,200円	800円
(小人)		
2,500円	700円	1,800円

※ 宿泊する階によって値段が変わります。

※ 1泊1名あたり4,200円を超える場合、差額は自己負担となります。

平成 28 年度地震・津波避難訓練を実施します！

十島村では、「地震・津波避難訓練」を平成 28 年 11 月 28 日から 12 月 4 日までの 7 日間のうちのいずれかの日に実施を予定しています。

昨年の訓練から、突然起こる地震・津波に即した、緊張感を持った訓練とするために、住民の皆様方には、事前に訓練実施日をお示しせず実施することといたしました。地震の際に皆様にとって欲しい行動の例として、【地震から身を守るための 10 カ条】を熟知したうえ、訓練に参加ください。ご協力お願い致します。

地震から身を守るための 10 カ条

1. まず身の安全を

ケガをしたら火の始末や避難行動に支障が生じる。家具類などの転倒・移動防止対策をしておくことが肝心。



2. すばやく火の始末

普段から習慣づけておくことが大切。火元付近に燃えやすいものは置かない。



3. 戸を開けて出口を確保

とくに出口の確保が重要。逃げ口を失ったら避難ができない。



4. 火が出たらすぐ消火

もし火災が発生しても天井に燃え移る前ならあわてずに初期消火に努める。消火用具の備えは忘れずに。



5. 外へ逃げる時はあわてずに

あわてず落ち着いた行動を。逃げる時は瓦やガラス、看板などの落下に注意。



6. 狭い路地やブロック塀には近づかない

屋外にいたら公園などに避難。落下物やブロック塀の倒壊の危険区域には近寄らないこと。



7. 山崩れ、がけ崩れ、津波に注意

東日本大震災では津波が大災害を招いた。居住地の自然環境をよく知って一刻も早く高台へ避難する。



8. 避難は徒歩で

避難先までは複数の経路が必要。むやみに避難せず、自主防災組織などの指示でまとまって行動しよう。落ち合う場所を決めておく。



9. 協力し合って応急救護

多数の負傷者が出れば病院などでの手当にも限界が。地域ぐるみでの応急救護の体制づくりが大切。



10. 正しい情報を聞く

事実は 1 つ。ラジオや市区町村、自主防災組織などからの正しい情報をつかみ、的確な行動を。



火山噴火島外脱出訓練が開催されました

平成 28 年 9 月 28 日（水）に諏訪之瀬島御岳が気象台による噴火警戒レベル 5 の発令を想定し、フェリーとしまを利用し島外脱出をする想定で訓練を行いました。

また、今年度の訓練においては奄美海上保安部巡視船「かいもん」による災害対応要員の輸送訓練として奄美海上保安部をはじめとする奄美警察署、瀬戸内警察署、県立大島病院（D-MAT）、奄美消防組合、九州電力の多くの関係機関と合同で訓練を行いました。訓練終了後に行った意見交換会では、様々な観点からの質疑応答がなされ、出された課題等については、今後防災会議等で見直しを検討することとしています。

ご協力ありがとうございました。

▶ 火山噴火島外脱出訓練



▶ 意見交換会



消防学校及び県支部現地指導会を開催しました

平成 28 年 11 月 12 日（土）に諏訪之瀬島で現地指導会を開催しました。今年度は消防学校より教官が 2 名、鹿児島市消防局より職員が 2 名、鹿児島市消防団より 4 名、講師として諏訪之瀬島に招き、訓令礼式をはじめ、放水訓練、AED を使用する心肺蘇生法などを教わりました。

本村では、急患が発生した時、ヘリの搬送まで約 1 時間半以上要してしまいます。

AED を使用した心肺蘇生法は、患者を助ける最重要手段となります。各島にある AED の設置箇所の確認、及び AED の使用方法を各島診療所に送付してありますので日頃から確認をしてください。

ご協力していただいた関係機関のみなさまご協力ありがとうございました。

▶ 放水訓練



▶ 心肺蘇生法訓練



平成 28 年度トカラふるさと納税寄附者 (事前に氏名等の公表を了承された方のみ掲載しています)

平成 28 年度 10 月末現在、全国から 854 件 (約 10,142 千円) の納税を頂いております。

皆様から賜った寄附金については、指定された使途に基づき、大切に、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

法人 (敬称略、順不同)

名前	住所
株式会社鹿児島グリーン総合建設	鹿児島県
有限会社 大勇建設	鹿児島県
株式会社 新栄	鹿児島県

個人 (敬称略、順不同)

名前	住所	名前	住所	名前	住所	名前	住所
藤岡 比左志	東京都	森嶋 智津子	東京都	今村 瑞男	鹿児島県	小川 喜平	東京都
望月 佳也	大阪府	山崎 裕一	愛知県	仲澤 純	鹿児島県	吉澤 浩一	東京都
美甘 武士	岡山県	井本 潤	大阪府	青山 剛士	埼玉県	水落 清	東京都
平嶋 善隆	兵庫県	小山田 幸夫	熊本県	梅田 奈穂	千葉県	北見 俊一	神奈川県
泉谷 尚志	神奈川県	黒須 美彦	東京都	宮城 豊	宮城県	一ノ瀬 秀行	千葉県
原口 明	福岡県	半田 廣明	福岡県	田邊 晴久	埼玉県	有馬 浩司	兵庫県
坂巻 正浩	神奈川県	田中 義文	大阪府	濱野 文久	北海道	有馬 恵以子	兵庫県
矢田目 博史	神奈川県	小家 はるみ	東京都	中村 浩之	東京都	内山 貴美子	大阪府
木藤 美樹	大阪府	玉田 早譜	徳島県	肥後 時義	鹿児島県	阿部 健太郎	福島県
町田 政治	鹿児島県	藤井 国雄	東京都	松原 武志	兵庫県	森本 智己	高知県
平方 陽子	佐賀県	中奥 康一	京都府	田中 義文	大阪府	櫻尾 明憲	東京都
原 壮太	東京都	古田 秀明	福岡県	名畑 剛	栃木県	桑原 達郎	埼玉県
高橋 潤	東京都	須田 里恵子	京都府	渡邊 勇一	滋賀県	笠原 仁	奈良県
清水 朋子	東京都	正村 一朗	千葉県	鈴木 康洋	千葉県	桐山 学	東京都
常盤 陽子	神奈川県	鈴木 佳奈	神奈川県	堀 章洋	大阪府	山元 裕貴	滋賀県
清水 宏悦	東京都	正田 暢	千葉県	湯浅 吉夫	広島県	清水 宏悦	東京都
甘利 嘉章	東京都	神川 工樹	鹿児島県	都築 利雄	愛知県	上林 昭景	京都府
本中 理夫	広島県	森田 朋有	東京都	中井 克浩	福岡県	松島 京子	千葉県
森川 愛恵	岡山県	福澤 陽生	兵庫県	岩崎 光浩	東京都	坂元八朗	鹿児島県
内田 博司	千葉県	栗田 瑛奈	東京都	肥後 義喜	鹿児島県	里 博樹	鹿児島県
樋口 伊三夫	愛知県	池松 敬	東京都	上東 陽介	神奈川県	中村義秀	鹿児島県
篠田 孝音	愛知県	中村 弘子	福岡県	伊藤 隆	東京都	山下 繁	千葉県
岡村 輝彦	福岡県	中奥 康一	京都府	高見 昌子	兵庫県	大橋 竜一	神奈川県
渡辺 淳之	東京都	古川 玉江	福岡県	新開 得央	香川県	尾嶋 康宏	愛知県
荒木 都	岡山県	田仲 純生	東京都	樋口 健一	東京都	山口 訓正	東京都
片桐 政隆	広島県	橋本 雅央	福井県	町田 義八	鹿児島県	原 俊一郎	宮崎県
松本 弘紀	岩手県	永井 真美	東京都	平田 健志	鹿児島県	菅 玲子	愛媛県
今井 佳和	埼玉県	岩切 健太郎	大阪府	飯島 雄一	埼玉県	角田 良信	群馬県
平 浩	北海道	権守 雄三	東京都	柘植 公志	岐阜県	府馬 和英	東京都
篠田 繁博	愛知県	木藤 美樹	大阪府	三井 岳	東京都	有元 佐賀恵	岡山県
清水 宏悦	東京都	原田 和典	千葉県	玉木 智	新潟県	高橋 友加里	千葉県
天野 俊樹	東京都	又木 成美	栃木県	内田 恵子	神奈川県	藤光 敏孝	兵庫県
清水 宏悦	東京都	村上 径子	東京都	葛西 伸昭	北海道	西村 元一	鹿児島県
芝野 英幸	大阪府	平居 聡士	京都府	平本 浩之	神奈川県	小林 和明	新潟県
原田 厚子	神奈川県	永田 正盛	東京都	濱田 誠吾	鹿児島県	水口 裕貴	鹿児島県
大田 浩	兵庫県	岡村 敏夫	東京都	山之内 容平	鹿児島県	船田 善文	滋賀県
末永 緑	福島県	田中 義元	神奈川県	竹内 照二	鹿児島県	小川 郁子	東京都
本多 一之	東京都	高木 祥行	福岡県	貴島 茂喜	鹿児島県	小杉 秀明	埼玉県
柴田 和宏	愛知県	福田 光	神奈川県	新納 一基	鹿児島県	福澤 章二	鹿児島県
清水 宏悦	東京都	中島 幸子	埼玉県	中村 幸喜	鹿児島県	押 明子	鹿児島県
向井 直美	大阪府	末永 和人	福島県	有村 孝一	鹿児島県	内田 嘉彦	鹿児島県
堂端 恵	東京都	宮川 久美	神奈川県	中村 学	鹿児島県	松下鉄志	鹿児島県
浅見 洋	大阪府	水野 秀明	兵庫県	平田 直巳	鹿児島県	日高 尚子	鹿児島県
田中 知幸	奈良県	則野 有佳	大阪府	藏町 拓郎	鹿児島県	中野 豪	鹿児島県
田中 等	埼玉県	杉田 幸平	三重県	隈元 仁志	鹿児島県	平山 太志	鹿児島県
大森 洋一	岡山県	杉田 逸子	三重県	奥 孝子	鹿児島県	上村 晋一	鹿児島県
森實 修	宮崎県	笠原 亜希子	長野県	宮元 竹雨	鹿児島県	脇門 敏治	鹿児島県
瀧口 マリ子	福岡県	原田 克也	神奈川県	國生 康弘	鹿児島県	肥後 あかね	鹿児島県
小林 慶子	東京都	田中 佐和子	東京都	高倉 聡一郎	鹿児島県	安藤 浩樹	鹿児島県
湯浅 吉夫	広島県	千葉 順一	東京都	池田 直也	鹿児島県	本砥 貴子	鹿児島県
米田 祐希	愛知県	堀 章洋	大阪府	有川 孝志	鹿児島県	肥後 勇喜	鹿児島県
熊谷 彰洋	東京都	後野 里司	大阪府	肥後 亘	鹿児島県	牧元 敦志	鹿児島県
安庭 智美	鹿児島県	後野 真由美	鹿児島県	三輪 明美	鹿児島県	前山 綾乃	鹿児島県
村山 勝洋	鹿児島県	迫田 洋平	鹿児島県	山室 悠輔	鹿児島県	永田 勇樹	鹿児島県
谷村 竜己	鹿児島県	安栖 侑太	鹿児島県	大山 絹代	鹿児島県		



地方創生応援税制 (企業版ふるさと納税) について

平成 28 年度から新たに創設された
地方創生応援税制 (企業版ふるさと納税)
を活用して、十島村では各企業から寄附
を募り、紙面上で十島村の定住施策やふ
るさと納税などの P R を行いました。

この広告を見た方からの定住に関する
問い合わせや、ふるさと納税の申し込み
が増えてきている状況です。

今年度寄附をしていただいた企業の皆
様、ありがとうございました。

寄附企業	
鹿児島ドック鉄工(株)	(有)池井アンテナ
(株)久保工務店	竹山建設(株)
(株)三反田設計	鹿児島船用品(株)
(株)山水技術コンサルタント	(株)勇晃建設
(株)鹿児島グリーン総合建設	丸福建設(株)
(株)沖新船舶	瀏上印刷(株)
中川運輸(株)	(株)前田建設
マルセ工販(株)	

2016 年 (平成 28 年) 9 月 25 日 日曜日 南 日 本 新 聞



あなたのチャレンジを十島村は応援します！
島で子育てしながら 農業・漁業にチャレンジしませんか

① 畜産業(子牛生産) 【村の基幹産業と位置付けています。】
現在約 70 戸の農家が、約 600 頭の繁殖雌牛を飼養し、年間約 450 頭を出荷しています。
＜生産母牛の導入費の一部助成事業・施設整備にから一部補助等＞

② 農業
ふるさと納税の返礼品として、島ラッキョウや島バナナ、大名
タケノコの生産を推奨しています。
＜村が借り上げた遊休農地の賃出し・土壌改良剤の購入補助＞

③ 水産
島で水揚げされたキハダマグロや、サワラ、
アサギ等々を、期間限定し出荷しています。
＜漁具導入費用の一部補助＞

十島村の
住宅
環境は

十島村は良質な賃貸住宅はありません。
定住される方は、村営住宅か、村が借り上げた空き家住宅へ入居して
頂くことになります。現在、島によっては、入居可能な空き家住宅が無い
場合もあります。早々に、ご希望の島への定住が叶わない場合もあります。

定住プロジェクトチーム
各島において村議会議員・役場出張員・自治会長などからなる
「定住プロジェクトチーム」を発足。移住希望者への情報提供や、
移住者への生活相談などを行っています。呼び込みだけでなく、
移住者のミスマッチをなくし、移住から定住へつなげる体制づくりを
図ります。＜平成 22 年～平成 26 年の定着率 83.20%＞

応援してください！
ふるさと
トカラ

トカラふるさとづくり寄付金
(十島村 ふるさと納税)



ふるさと納税は、「生まれ故郷」や「訪れたことがあり、ゆかりのある地」など
応援したいと思う自治体に寄付することで、地方を元気づけ、応援できる制度です。
トカラ列島の自然の恵みが味わえる特産品などの返礼品は大変喜ばれています。

お問い合わせ
----- 定住支援について -----
鹿児島県十島村地域振興課定住対策室
TEL:099-222-2101
----- ふるさと納税について -----
十島村総務課 TEL:099-222-2101
----- 商品・発送について -----
NPO法人 トカラ インターフェイス
「トカラ結ブラザ」TEL:099-223-0420
詳しくは
鹿児島県 十島村 | 検索

私たちは離島振興を応援しています。
鹿児島ドック鉄工株式会社 株式会社 久保工務店 株式会社 三反田設計 株式会社 山水技術コンサルタント 株式会社 鹿児島グリーン総合建設 株式会社 沖新船舶 中川運輸株式会社
マルセ工販株式会社 有限会社 池井アンテナ 竹山建設株式会社 鹿児島船用品株式会社 株式会社 勇晃建設 丸福建設株式会社 瀏上印刷株式会社 株式会社 前田建設

11月は児童虐待防止推進月間です。

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。

児童虐待とは・・・？

身体的虐待：殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など

性的虐待：子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

ネグレクト：家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

心理的虐待：言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう（DV） など

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話をください。

連絡は匿名で行うことも可能です。

連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。



お住まいの地域の児童相談所につながります。
※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。

ニューフェイス



地域おこし協力隊の畜産支援員として、口之島で畜産の業務に携わっています。こちらに来る前は、2年間程、北海道で酪農の仕事をしておりましたが、和牛繁殖は未経験のためわからない事ばかりですが、繁殖農家を目指して精一杯努力しますので、皆様ご指導の程、宜しくお願いします。

地域おこし協力隊（畜産支援員）
むろのその だいすけ
室之園 大介 さん

十島村悪石島出張所出張員随時募集のお知らせ

1. 職種 出張所出張員
2. 採用人数 1名
3. 勤務地 鹿児島県鹿児島郡十島村悪石島 悪石島出張所
4. 受験資格等
 - ① 採用時において、年齢がおおむら40歳未満の者
 - ② 学校教育法による高等学校以上を卒業した者
 - ③ 村内に住所を有する者又は現在村外に住所を有しているが採用後は十島村悪石島に居住し、採用予定日から就業可能な者
 - ④ 中学生以下の家族を有していること、あるいは婚姻していること、のいずれかを満たし、家族あるいは夫婦揃って悪石島に居住可能であること
5. 試験方法・内容
筆記試験：一般教養、作文試験等 / 口述試験：面接試験
6. 試験日時・場所 随時 / 十島村役場
7. 採用予定年月日 平成29年4月1日

※詳細につきましては、十島村HPをご覧ください

生産施設整備補助金交付要綱に基づく

事業の要望調査について



「生産施設整備補助金」とは？

個人及び地域住民で構成する地域団体又は農林漁業等生産組織、その他団体・個人が行う事業に要する経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付する制度です。（事業費×3/4補助）

また、団体及び組織が行う事業費については10万円以上が対象となり、個人が行う事業費については、30万円以上が対象となります。尚、補助金の限度額は300万円です。

交付対象者

- ① 税金その他公共料金等に滞納が無い者。
- ② 村内に住所を有し、農林水産業（加工業含む）を営んでいる個人及び団体で、十島村漁業協同組合及び農林水産物販売業者並びに市場等に農林水産物（加工品含む）の出荷実績が複数回ある者。ただし、新規就業者及び既存の農林水産業（加工業含む）者が経営基盤の安定のため、新たな事業に取り組む場合については、その事業に係る農林水産物（加工品含む）の出荷実績は問わない。
- ③ 交付申請時の年齢が満75歳未満である者。

対象事業及び機器等

十島村役場地域振興課までお問い合わせください。

申込方法

各島出張所に配布してある「生産施設整備事業計画書」を地域振興課宛て、平成28年12月19日（月）までに提出して下さい。

※注意※

- ① 今回の募集は、予算額を見積もる調査であり、平成29年度に必ず実施できるというものではありません。また、村の方針により、実施できない場合がございますので、予めご了承ください。
- ② 結果につきましては、村の方針が決定し次第、改めてご連絡させていただきます。
- ③ 全ての計画書、明細や金額が分かる資料を審査し、優先順位をつけさせていただく場合がありますので、「計画書」には事業内容や事業費、目的や今後の計画等を詳しく記載してください。

【問い合わせ先】

十島村役場 地域振興課 産業振興室 ☎099-222-2101

十島村でも不法投棄が報告されています！



○環境対策を行わずに廃家電を破壊することで、フロンガスや鉛などの有害物質が環境中に放出されます！

○廃家電は電池やプラスチックを含むため、発火・延焼の危険性があります！

廃棄物を無許可の回収業者に引き渡すと、法を守った適正な処理が確認できないんだよ。



⚠️ このようなチラシやインターネット広告の宣伝文句にだまされてはいけません。



- ◆ ご家庭の廃棄物を回収するには、市区町村の「一般廃棄物処理業許可」や委託が必要です。産業廃棄物処理業の許可や古物商の許可では回収できません。産業廃棄物処理業の許可は、工場や企業の廃棄物を処理するための許可です。古物商の許可は、中古品などの売買を行うための許可です。
- ◆ 高額な処理料金を請求された事例もあります。
- ◆ 廃家電や粗大ごみなどの廃棄物は、お住まいの市区町村が案内するルールで処分してください。

環境省 不用品回収

検索



自動車等の住所変更はお済みですか？

自身が所有している自動車等の自賠責保険（自動車損害賠償責任保険保険料）は、十島村などの離島の方が断然お得です。また、軽自動車税等については、本土も十島村も税額は変わりませんので、転入等により自動車等の住所変更をなされていない方については、十島村に住所変更することをおすすめいたします。

（自賠責保険料の例）

車種	本土保険料	離島保険料	備考
原動機付自転車	7, 280円	4, 790円	12ヶ月契約
軽自動車	26, 370円	7, 820円	24ヶ月契約
自家用乗用自動車	27, 840円	8, 810円	24ヶ月契約

※ 契約期間や車種により料金が変わりますので、詳しくは自動車販売店等にお問い合わせください。

※ 自動車等の住所変更については、運輸支局で行うこととなります。

平成 28 年度年末年始の交通事故防止運動！

平成 28 年 12 月 10 日（土）～ 平成 29 年 1 月 10 日（火）

スローガンは、

『**年末年始 マナーアップで 事故防止**』です！

- 早朝、夕暮れ時、夜間における交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底～全席ベルト着用！！「します・させます運動」の展開～



人権週間について

12 月 4 日（日）から 12 月 10 日（土）までの 1 週間は「**人権週間**」です。

本年度の「第 68 回人権週間」では、我が国の啓発活動重点目標を「みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認めあう心～」と定め、子どもの人権、女性の人権、高齢者の人権、障がい者の人権など 17 の年間強調事項を決めています。世界人権宣言が採択された 12 月 10 日を「人権デー」として、啓発活動を展開することとしています。日常生活の中で、相手の気持ちを考えなかったり、違いを認めなかったりしたことはありませんか。

是非、一人ひとりが自分自身の心を振り返る機会にしたいものです。



村営定期船 フェリーとしま

平成 28 年 12 月運行予定

※法定検査のため 11 月 17 日～12 月 1 日まで入渠
(ドック入り) します。

鹿児島 ↔ 十島村 ↔ 名瀬



十島村土木交通課 航路対策室

TEL: 099-222-2101

フェリーとしま

TEL: 090-3022-4523



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
予定		出		入	出		入	出	入		入	出		入		出		入	出		入	出	入		入	出		入		出	
便区分		名瀬便			名瀬便		名瀬便（臨時便）		名瀬便			名瀬便				名瀬便			名瀬便		名瀬便（臨時便）		名瀬便			名瀬便				名瀬便（2泊）	

歴史民俗資料館・天文台管理人産休のお知らせ

平成 28 年 11 月 13 日～平成 29 年 1 月 16 日(予定)の間、歴史民俗資料館及び天文台管理人は産休のため、お休みいたします。

不在期間中は中之島出張員が管理人代理となりますが、誠に勝手ながら、**3 日前までに事前予約**された方のみのご案内となりますので、宜しくお願い致します。

なお、予約は以下の連絡先までお願い致します。

ご利用を予定されております皆様につきましては、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

①連絡先 1 : 080 - 8554 - 3999 (施設管理者公用携帯)

②連絡先 2 : 080 - 8379 - 2805 (中之島出張員公用携帯)



広報としまへの広告掲載募集!

●広告の規格・掲載料(すべて消費税別)

縦 13.0cm×横 8.5cm 月額 10,000 円

縦 13.0cm×横 17.0cm 月額 15,000 円

A4 サイズ 1 頁 月額 30,000 円

●広告掲載の申し込み

広報誌広告掲載申込書(第 1 号様式)に広告案を添えて総務課にご提出ください。

※申込書のダウンロードを含め、詳細は十島村 HP をご覧ください。

編集/発行: 十島村役場 総務課 広報係

〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15 tel:099-222-2101

よろしければ皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

十島村の人口・世帯数 平成 28 年 10 月末現在

島名	男性	女性	人口	世帯
口之島	68	68	136	80
中之島	90	72	162	90
平島	34	31	65	39
諏訪之瀬島	43	36	79	35
悪石島	37	34	71	37
小宝島	32	30	62	34
宝島	72	65	137	77
合計	376	336	712	392